



第8回 役員・運営委員/合同会議の報告

平成28年11月24日(木) 午後7時～ 神戸地区市民センター
2階会議室 出席38名 欠席16名



1. 部会の開催(～19:45)

- ◆ 来年度事業計画の検討

2. 村田 会長挨拶

3. 第五小環境学習 DVD 視聴

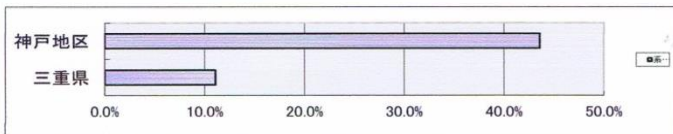
- ◆ 金剛川と地域のつながり(3年生対象)
 - 時間の制約もあり、20分程度に短縮して視聴した。全編を、しっかりと見たい方は DVD をお貸しますので事務局まで連絡ください。

3. 平成 28 年度事業実績報告 参加者数

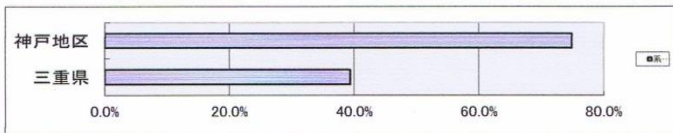
- ◆ 夏の夜間避難訓練アンケート結果
 - 津波避難対象の、名古屋/大津町/ドミール大津/東松阪/田原町/みどり苑/田原新町の7自治会の500名の方にアンケートに回答していただきました。三重県の県民意識調査の結果と比較してみました。

● 災害への備えは万全ですか

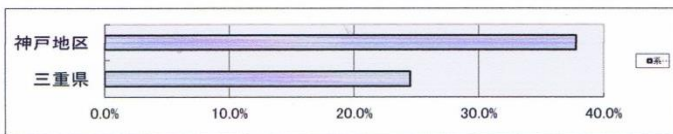
a) 特に対策を取っていない



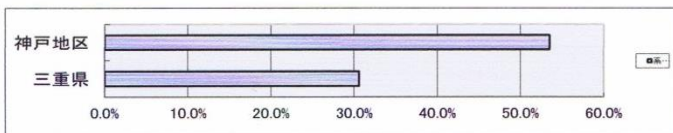
b) 災害が起きたとき避難する場所を決めている



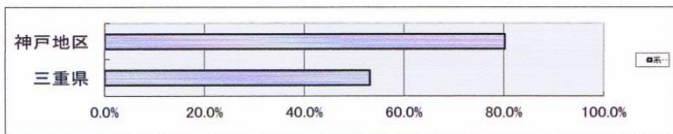
c) 3日以上の食料を常に確保している



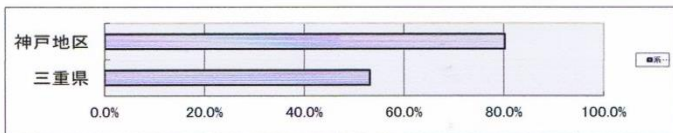
d) 3日以上の飲料水を備蓄している



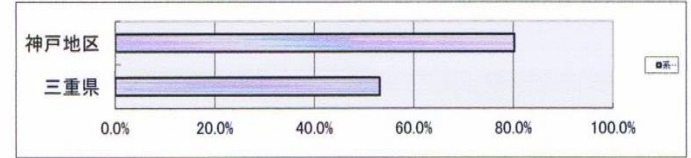
e) 懐中電灯や携帯ラジオなどを置く場所を決めている



f) 懐中電灯や携帯ラジオ等を入れた非常持ち出し袋を準備している



g) 懐中電灯や携帯ラジオの電池交換など、こまめに点検している



● 三重県と比較しますと、「対策はとっていない」と答えられた方は多いのですが、具体的な質問に対しては、備えをしっかりとされている方が多い事がわかります。

● 参加しなかった理由としては、「他の予定があった」66%、「健康上の理由」28%などでした。こうしたご意見を踏まえ、訓練実施時期/時間の検討、身体の不自由な方やお年寄り等が参加しやすい設定など、来年度以降の訓練へ反映させていただきます。

◆ 秋の自治会別防災訓練

● 新たに、みどり苑(38名)、東松阪(45名)より報告あり、合計451名が参加、更に田原新町、南郊、田原町も実施(未報告)

◆ 公民館事業

- そば打ち体験 11名 11/25(金)
- 村林先生の料理教室 14名 12/11(日)

4. 平成 28 年度これからの事業

☆ 教育文化部

◆ 公民館事業(公民館だよりで募集)

- 第二の人生かがやき塾(第1回) 1/27(金)
- 第二の人生かがやき塾(第2回) 2/24(金)
- 第二の人生かがやき塾(第3回) 3/24(金)

☆ 企画広報部会

- 自治会紹介、パークタウン(1月) 一巡完了
今後掲載してほしい情報 等ありましたら事務局まで

☆ 健康福祉部会

- 平成 28 年度第1回市長杯ふれあいスポーツ大会
シャッフルボード 1/22(日)

5. ふれあい農園開設委員会からの連絡

- ◆ 農園の開設にあたり、課題があり検討中です。

6. 報告/連絡事項

◆ 来年度事業計画検討

- 12 月末までに部会案を策定(スケジュール表参照)
- 総会を4月9日(日)で計画します。

◆ 今後の会議予定について

- 1 月度事務局会議 19:00～ 1/19(木)
- 1 月度役員会/運営委員会合同会議 19:00～ 1/26(木)

※ 上記文節末の【】書きの承認、確認、未定、予定、継続、検討、要望、報告、連絡等の事項は、協議内容の現況を示すものです。

☆自治会紹介 田原町みどり苑自治会 小田会長

【概要】

私たちの住む「みどり苑」は、近鉄東松阪駅から松阪駅寄りの線路沿いに位置しています。昭和 50 年頃から開発・入居が始まり、当初は田原町自治会に属していましたが、昭和 58 年 4 月に「田原町みどり苑自治会」として発足、現在にいたっています。世帯数約 50。神戸地域の中で一番小さい自治会です。

発足当初は 30～40 代だった住民も次第に年を取り、今では 60 代以上が多数となっており、高齢化への対応が課題となっています。

【自治会だより】

住民の間での情報共有、行事のお知らせなどのため、2 ヶ月に 1 回程度「自治会だより」を発行しています。A4サイズ 1 枚に行事案内、公園の草刈り・樹木の剪定などボランティア活動の紹介、防災一口メモなどを載せています。

【行事】

当地域は公共下水道が整備されていないため、2 ヶ月に 1 度住民出合いで水路の掃除をしています。

また、防災活動にも積極的に取り組んでいます。神戸まちづくり協議会の実施する防災訓練などに参加するとともに、秋

には「みどり苑」独自で防災訓練を行っています。今年は火災を想定したバケツリレーを行うとともに、大規模災害に備えて防災グッズの紹介・説明や意見交換を

施しました。

一方、高齢化への対応、住民の交流を図ることを目的として、今年は 5 月と 9 月に外部から講師を招いて福祉座談会「お出かけ達人生活」、健康講座「お口の中からイキイキと」を開催し、それぞれ多くの参加をいただきました。

【最後に】

年々高齢化が進んでいますが、若い世代の入居・加入も時々あります。

「みどり苑」の中にある公園には、みどり苑の人だけでなく、近隣から小さい子どもを連れてきた家族が訪れます。そうした子どもたちの笑顔に応えるためにも互いに協力して住みやすいまちづくりに取り組んで行きたいと思っています。自治会でできることには限りがありますが、老若男女誰もが住みやすいまち「みどり苑」を目指しています。



☆学校イベント紹介 松阪市立第五小学校

第五小学校学校
支援ボランティアの募集

第五小学校では、保護者・地域の方々に学校教育活動にご尽力いただいています。

ひまわり会による一年生への本の読み聞かせ。神戸まちづくり協議会等の方々による三年生への認知症キッズサポーター認定講座での劇やクイズ。三年生への富田自治会長による環境学習。保護者による五年生ミシン指導。青木さんによる五年生米作り体験。川北さんによる三年生への「通学路の秘密」の話。川端さんによる四年生への「共同風呂」の話などがあります。

ご協力いただける方は、第五小学校教頭までご連絡ください。



※ 上記文節末の【】書きの承認、確認、未定、予定、継続、検討、要望、報告、連絡等の事項は、協議内容の現況を示すものです。